

第 63 回 アイソトープ・放射線研究発表会
印刷版プログラム正誤表

頁	訂正箇所	誤	正
表見返し	タイムスケジュール 第一日 B 会場	10:30 ★東電福島第一原子力発電所 事故関連 1 (~11:00) 11:00 東電福島第一原子力発電所事 故関連 2 (~12:00)	10:20 ★環境 1 (~10:50) 10:50 環境 2 (~11:50)
表見返し	タイムスケジュール 第一日 A 会場	15:30 パネル討論 1● (~17:30) 核燃料再処理施設周辺における環境放射 能	15:35 パネル討論 1● (~17:35) 核燃料再処理施設周辺における環境放射 能
1	特別企画 パネル討論 2	7月9日(木) 15:30~17:30 福島第一原発事故から15年:ERAN ネットワークが拓く環境動態研究と将来 展望	7月9日(木) 13:45~15:45 福島第一原発事故から15年:ERAN ネットワークが拓く環境動態研究と将来 展望
3	[1A05] 演題名	Calculations, Simulations, and Some Experimental Results on Ytterbium and Quantum Beams towards the production of Lutetium-177 Using a Non-Commercial Route	Verification and Validation for Three Quantum Beams and Laser Light as Alternative Routes to Current Commercial Production of Lutetium-177
6	[1B04] 共著者名	坂口 知恵	坂口 千恵

特別企画 仮題訂正

頁	訂正箇所	仮題	確定題
5	[1A12]	15:40 ~ 16:10 [1A12] <u>核燃料再処理施設周辺における環境放射能：講演1</u> ○植田 真司 1 (1. 公益財団法人 環境科学技術研究所)	15:40 ~ 16:10 [1A12] <u>使用済み燃料再処理工場が気・陸・水圏環境の放射性物質濃度に与える影響</u> ○植田 真司 1 (1. 公益財団法人 環境科学技術研究所)
5	[1A13]	16:10 ~ 16:40 [1A13] <u>核燃料再処理施設周辺における環境放射能：講演2</u> ○小藤 久毅 1 (1. 公益財団法人日本海洋科学振興財団)	16:10 ~ 16:40 [1A13] <u>六ヶ所村沿岸海域における放射能</u> ○小藤 久毅 1 (1. 公益財団法人日本海洋科学振興財団)
5	[1A14]	16:40 ~ 17:10 [1A14] <u>核燃料再処理施設周辺における環境放射能：講演3</u> ○城谷 勇陞 1 (1. 公益財団法人海洋生物環境研究所)	16:40 ~ 17:10 [1A14] <u>原子燃料サイクル施設沖の海水および海産生物中のトリチウム濃度の変遷</u> ○城谷 勇陞 1 (1. 公益財団法人海洋生物環境研究所)
17	[3A05]	14:10 ~ 14:35 [3A05] <u>次の量子検出技術はなんだ？：講演1</u> ○中 竜大 1 (1. 東邦大・理)	14:10 ~ 14:35 [3A05] <u>原子核乾板技術を例にした量子計測技術の基礎研究から社会応用</u> ○中 竜大 1 (1. 東邦大・理)
17	[3A06]	14:35 ~ 15:00 [3A06] <u>次の量子検出技術はなんだ？：講演2</u> ○高取 沙悠理 1 (1. 岡山大学 異分野基礎科学研究所 量子宇宙研究コア)	14:35 ~ 15:00 [3A06] <u>次世代量子計測に向けたトリウム 229 原子核時計の開発</u> ○高取 沙悠理 1 (1. 岡山大学 異分野基礎科学研究所 量子宇宙研究コア)
17	[3A07]	15:00 ~ 15:25 [3A07] <u>次の量子検出技術はなんだ？：講演3</u> ○古野 達也 1 (1. 福井大・工)	15:25 ~ 15:50 [3A07] <u>見えない粒子を測る技術は、社会にいかに応用されるか：原子核実験からの視点</u> ○古野 達也 1 (1. 福井大・工)
17	[3A08]	15:25 ~ 15:50 [3A08] <u>次の量子検出技術はなんだ？：講演4</u> ○永尾 翔 1 (1. 東大・院理)	15:00 ~ 15:25 [3A08] <u>高エネルギー原子核実験における次世代量子計測技術とは？</u> —半導体光検出デバイスと高速データ収集系— ○永尾 翔 1 (1. 東大・院理)

以上